

### 生活環境調整報告書 (甲)

氏 名		( 年 月 日生)			収 容 施 設		
帰 住 予 定 地 の 状 況 等	帰 住 予 定 地	電話 ( )					
	引 受 人 等	住 所	□帰住予定地に同じ □下記のとおり 電話 ( )				
		氏 名 等	年齢 ( ) 続柄 ( ) 職業等 ( )				
	引 受 人 等	特 記 事 項 〔知人等の場合には〕 その具体的関係					
		引 受 け の 協 力 の 意 思 ・ 内 容	1 引き受ける ア 進んで引き受ける イ 仕方なく引き受ける 2 引き受けない ア 協力の意思はある イ 協力の意思はない 3 未定	(左記の理由)  (1又は2アの場合の具体的な協力内容) □ 同居 □ 住居の確保 □ 福祉的支援 □ 経済的支援 □ 就業先又は進学先の確保 □ その他 [ ]			
	調 整 時 の 引 受 人 等 の 態 度 等						
	積 放 時 の 出 迎 え	1 行く (出迎人の氏名・続柄	)				
		2 行かない } (理由) 3 未 定 }					
	住 居 の 状 況	1 一戸建 (□借家) 2 マンション・アパート (□賃貸) 3 その他 ( )	広さ (室数)	地 域 環 境	住宅地・商店街・工場地帯・ 農漁山村・歓楽街 その他 ( )		
	生 計 の 状 況	富裕・普通・貧困 ( )					
帰 住 予 定 地 等 に 居 住 す る 家 族 等 の 状 況	続柄	氏 名	年 齢	職 業 等	特 記 事 項		
	〔引受人等が帰住予定地に居住していない場合は、帰住予定地に居住している家族等と、引受人等と同居している家族等とを区分して記載すること。〕						
対 象 者 に 対 す る 上 記 家 族 等 の 感 情							
近 隣 の 風 評 等							

関係人（引受人等及びその家族を除く。）の特記事項			
対象者の施設収容前の生活状況及び交友関係		対象者の心身の状況	
釈放後の就業先又は通学先の状況，生計の見込み			
帰住に当たっての問題点，調整した事項及び今後の調整の方針			
他に適当と思われる帰住予定地・引受人等及びその理由	住所	電話 ( )	
	氏名	年齢 ( ) 続柄 ( ) 職業等 ( )	
	理由		
引受人等その他の関係人から聴取した被害弁償・謝罪の状況，被害者等の心身の状況，生活状況及び被害に関する心情			
参考事項			
年 月 日	{ 生活環境調整 担当保護司 }	住所 氏名	
調整のために帰住予定地へ出向いた回数	回	帰住予定地と生活環境調整担当保護司宅との距離	km
※生活環境調整主任官の所見等			
年 月 日 生活環境調整主任官			